



-解脱会太陽精神碑-

# かけはし

第125号

平成24年2月16日発行

解脱鍊心館

~澄み渡る青空のもとで~

## 『剛 魂 健』を誓う

平成24年度 新年祈願祭挙行・伝統の寒稽古完遂！



### 新年祈願祭

1月8日、解脱会御靈地の天神地祇太神社殿に於て、先生方をはじめ少年部から一般部までの門下生と保護者が多勢参加のもと、平成24年度の新年祈願祭が行われ、一年間健康で文武に精進する事を神々様にお誓いしました。その後、道場に戻り初振りを行い、鏡開きのお汁粉を頂きました。館長先生からは「創立41年目を迎えた今、40年という長い年月を積み重ねてきた歴史と伝統を大切に、原点に立ち返るべく、剛健魂をこれからの指針として、50年に向けて頑張って行こう」とのお言葉を賜り、身も心も引き締まった新たな幕明けと成りました。さあ～今年は鍊心館・門下生共にどんな年になるのでしょうか…お互いに頑張りましょう～！。

### 寒 稽 古

1月9日から28日の三週間に亘り、門下生をはじめ市内3中学の部員が参加しての恒例の寒稽古が行われました。今年はまさに寒行と言わんばかりの寒さ厳しい毎日でありましたが、徹底した基本に加え、厳しい稽古の



くり返しの中、指針とした剛健魂を心に苦しさから逃げずに努力を重ねる剛い心・そして道場で健康な心と体を養い、一つ一つの事を大切に、日々確認しながら魂を込めて稽古する大切さを学びました。最高師範の大久保和政先生をはじめ多くの先生方には、連日元に立って少年門下生に御指導頂き、誠にありがとうございました。

門下生諸君には、自分一人の力ではなく家族や先生方、多くの人の支えがあり完遂出来た事への感謝の気持ちを忘れずに、今後の生活に役立て、通常稽古に活かして欲しいと思います。(寒稽古の様子は中ページに紹介しました)

# 寒稽古特集

今回の寒稽古に解脱会共営塾の生徒さん4名が参加しました。剣道で学んだ事、鍊心館で得たものを今後に活かし活躍を期待します。



昇段おめでとうございます-----

初段 伊藤 由泰・梅景 淳

大沢 健吾・宮坂 素明

(解脱会・共営塾生)



平成24年2月12日取得分

伊藤 由泰

"まずい! 寝すぎた!". 朝布団から飛び出しあわてて稽古着に着替え、チョコレートを口に入れあわててスポーツセンターを出る。そんな日々を三週間送った。三週間という果てしなく長く思えた期間。一日一日の稽古はとても厳しく、腕や足の疲労もたまついく。自分は三週間稽古に通えるだろうか。そんな不安が寒稽古開始三日目に押し寄せてきた。一週間目は寒稽古に通うのがとても辛かった。しかし、毎日のように眠そうにしながらも通っている小学生や中学生の気合の入った稽古をみていると自分もやらねばという対抗心が次第に芽生えてきた。とにかく無心にむかっていった。時には苦しくもうやめたいと思うこともあった。しかし、人間はつくづく不思議だと思ったのが、限界だと思っていても"なにくそっ!"と思いつ立ち向かっていくことができるということである。限界だと思っても"さあ、ここからだ!"と気合を入れ先生方に立ち向かっていった。無心に必死になって稽古に打ち込んだ日は終わったあとも気分がよく、帰り道の朝の寒さも心地よかったです。"寒い、眠い、辛い"だけれども、その厳しい環境のなかどれだけ無心になって稽古に打ち込めるか。そして無心で先生方に挑んでいたことを実際の生活にも生かさなければならない。どれだけ辛いことがあっても無心になって辛いこと自体を楽しむこと。寒稽古を通して、目の前のこと無心で立ち向かうことの大切さを学ばさせていただきました。

梅景 淳

僕は、今回の剣道の寒稽古に出させていただけて本当に良かったです。最初は、かなり不安な所がありました。朝5時半に始まる稽古を三週間も出来るのかが心配でした。しかし、いざ始まるといつも何とか朝起きて稽古に出させていただくことが出来ました。三週間の稽古は、とにかく夢中でさせていただきました。たくさんの先生方に指導をしていただきました。本当に嬉しかったです。しかし、先生の教えになかなか答えられなかつたのが申し訳ない気持ちでした。そして、特に良い影響を貰えたのが小・中学生の人達の姿でした。僕たち塾生は、いつも四人で稽古をつけて貰っているので他の人の稽古を見ることが余りなかつたため、今回一緒にさせていたいだいて迫力や真っ直ぐな気持ちに、すごく驚き、勉強をさせていただきました。あの場にいたすべての人が先生でした。今回、三週間何とかすべての日を出させていただくことができたのは、まわりの人に見せていただいた姿のお蔭だと思います。自分にとって一生懸命剣道をされている姿はとても大きく自分の力にもさせて貰えました。本当に先生方と小中学生の人達に感謝の気持ちで一杯です。

大沢 健吾

去年の四月から剣道の稽古をつけて頂き、今回初めて寒稽古に参加させて頂いた僕たち共営塾生にとって、この三週間は肉体的にとても厳しいものでした。どうしても身体全体に力が入ってしまい、また力任せに振ってしまうので、日を追うごとに腕・肩・背中・脚と何処もかしこも痛く、毎日ほぐしたりマッサージしたりしながら、何とか一日一日、稽古を受けさせて頂きました。そして、そういう厳しさの中こそある、言い知れぬ充実感も、日に日に感じていったように思います。四月から、田中館長、宮原先生、吉田先生に稽古をつけて頂き、今回もまた厳しく親しく指導をして頂きました。本当にありがたく感じています。そしてまた、寒稽古で初めてお目にかかつた多くの先生方。正式な門下生でもない僕たち4人に対して、厳しく熱心な指導をして頂きました。厳しく稽古をつけていたいだくというのは、きっと大変体力の要ることで、そこに愛情というか気持ちがあるからこそ、して頂けることだと思うので、僕たちに対してまで、そのように接していただいたという事が、本当に嬉しく、ありがたく感じました。三週間の厳しさの中からや、剣道の技術の面で学ぶことと共に、このような先生方のお人柄やお姿、お言葉の一つ一つ。そして門下生の方々の懸命な姿の中に、本当に心を打たれるものがありました。たとえ一回りだとしても、寒稽古に出させて頂いた事をこれからに生かして行くならば、このような先生方や門下生の姿の中にこそ多くの学びがあったように思います。大変貴重な経験をさせて頂きました。皆さんと共に三週間乗り越えたことを、大変嬉しく思います。お世話になりました。ありがとうございます。

宮坂 素明

先生方、門下生の皆様、平成二十四年の寒稽古に参加させていただきました。私達共営塾生は昨年四月より剣道を始めて、週に二回、四人だけでの稽古でしたので、あれほどの多人数が集まって稽古をする事が先ず新鮮でした。元立ちの先生方から色々と御指導をいただけたり、剣道歴では先輩に当たる小中学生の動きを見て学ばせていただいたりした事も大変素晴らしい経験でした。最初に館長先生が言われていたとおり、寒くて眠くてきつくて辛かったです。時々「良くなつた」と言つていただける事が嬉しかつたり、何も出来ずに打たれている時に「剣道ってすごいな」と思つて楽しくなつたりした事も、あれだけ辛かつたのに終わつてみると少しさみしいような気もします。皆勤でようやく自分の竹刀を持つ事が出来ました。寒稽古で学んだ事を初段審査で出せるよう、頑張ります。



12月29日(木)にOB大会・忘年会を開催致しました。大会は白熱した試合となり、宴会では楽しくOBの絆が一段と深まりました。また皆で稽古し共に良い汗を流しましょ~!  
今年も月一回の稽古会、多勢の参加を楽しみにしています。

# 行 事 予 定

## 《3月》

### ○ 館の行事

4日

現在新規入門生（第44期生）受付中 10時～17時（月曜日休館）  
創立40周年記念館内大会（全門下生とその家族）  
8時集合、8時半開会～15時閉会  
第一部・記念式典、第二部・学年別優勝試合、第三部・卒業生壮行交流会  
詳細は別紙案内参照

10日

18日

剣道体験教室（14時～15時）  
剣道体験教室（14時～15時）

### ○ 大会・審査会

1日

埼剣連月例稽古会（上尾）

10日

第7回少年剣道指導者講習会（講師 田中館長・上尾）

17日

一般部交流会

18日

段位審査会（四、五段・上尾）

20日

第22回さくら草旗剣道大会（小中代表・浦和）

25日

第53回全国選抜少年剣道錬成大会（小学生代表・水戸）

### ○ 受入行事

#### 春休み少年部合同稽古

3月28日（水） 13時～14時30分・全クラス

3月31日（土） 13時～14時30分・全クラス

少年部の通常稽古はお休みです

稽古活動休み = 少年部 3月27日～4月6日まで春休み

一般部 3月27日・29日・31日

ママ剣 3月28日・30日

木刀教室 3月27日・29日

## 《4月》

### ○ 館の行事

8日

第44期生入門式・後援会入会式（10時～）

8日

平成24年度強化選手結団式（15時半～17時）

22日

後援会通常総会（11時～・対象・正会員）親睦会（対象・全保護者）

稽古時間変更 4月7日（土）の一般部稽古は17時～18時

### ○ 大会・審査会

1日

東京剣道祭（東京）

4月2日～6日

第51回全国選抜少年剣道錬成会（小学生代表・日野）

5日

埼剣連月例稽古会（上尾）

14日

第39回埼玉県少年剣道錬成大会（小中代表・上尾）

14日

第7回埼玉県選抜少年剣道個人錬成大会（小中代表・上尾）

14日

女子剣道講習会（上尾）

15日

剣道伝達講習会（上尾）

22日

地区講習会（一般・朝霞）

29日

第55回埼玉県下武道大会（秩父）

29日

第59回全日本都道府県対抗剣道大会（大阪）

29日

6段審査会（京都）

30日

7段審査会（京都）



### ○ 受入行事

1日

第4回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会予選会（埼剣連）

21日

北本市剣道連盟総会（北剣連）

## ~ お知らせ ~

3月4日(日) 8時30分より15時  
鍊心館創立40周年記念館内大会

門下生はもちろん、OB門下生も!  
ご家族の皆さんも参加して  
みんなでお祝いしましょう!  
全員集合だ!! 8時集合です

### 大会の内容

#### 【第1部 記念式典】

一般部門下生表彰

少年部門下生表彰

#### 【第2部 学年別優勝試合】

特別演武・学年別試合・大将交代式

カレー昼食会

#### 【第3部 卒業生壮行交流会】後援会主催

感動の壮行会

12月18日の稽古納めに七段に昇段されました、渡會秀一先生、近藤紘一先生の昇段祝賀会を開催いたしました。



当日の参加者はもちろん、沢山の方々に記念品のご協賛を頂き誠に有難うございました。

### 12月

#### 第21回つくば市少年剣道錬成大会(茨城)

##### 小学生の部 敢闘賞

新井・若松・土肥・鈴木・泉

##### 低学年の部 敢闘賞

栗原・新井・内村・大西・谷口

#### 第39回関東少年剣道大会(栃木)

##### 中学生の部 第3位(北本中)

長峰・永野・大谷・鈴木・伊藤・新井

#### 若鷲旗剣道大会(兵庫)

##### 北本中代表 敢闘賞



長峰・永野・大谷・鈴木・伊藤・新井

### 2月

#### 第22回東日本如月剣道大会(群馬)

##### 中学生の部 準優勝

伊藤・長峰・梓澤・小嶋・田中

### 編集後記

今年も宜しくおねがいします! 来月には、いよいよ館創立40周年の記念館内大会です、卒業生の門出を皆でお祝いしましょう!

今月から44期生の入門受付が始まりました。皆さんの口コミで門下生拡大に協力お願いしま~す! (Y)

## けん 剣の教え 71-

わいがいみなしなり  
~ 我以外皆師也 ~

鍊心館次長 宮原 秀治

### 寒稽古完遂! 春はもうすぐ!

新年祈願祭で一年の無事と目標達成をお祈りして、まずは1月、3週間の寒稽古が無事終わりました。皆さんにはどんな寒稽古の思い出が刻まれましたか…? 新年に立てた自身の目標に向かって今年も剣道に勉強に頑張っていきましょう。季節は早くも2月の節分~建国記念日と過ぎ、卒業、進学の春も間もなくとなりました。3月4日には節目の40周年記念館内大会が開催されます。卒業生の旅立ちを祝う壮行会もありますので、門下生はもちろんのことご家族おそろいで終日ご参加下さい。!(^\_^)! 礼

### 我が故郷での思い出-その19

人生を変える出来事 - 休み時間に、の巻。

田舎でも進学校といわれる出水高校には当然ながら頭の良い生徒が集まってる。初めての中間テストでは各科目100点中90点台の者が結構いたみたいで自分の頭の普通さを痛い程認識させられた。落ち込み気味の自分ではあったがもっと勉強していくなくちゃだめだなあ…と気持ちを新たにしていた時の事である。休み時間に級友3人と一台の机を囲み数学の問題について語り合っていた時、自分なりの問題の説き方を説明したら一人の友からいきなり「はあ?君はIgnorance(イグノランス)だね」と言われた。自分には意味が解らず「えっ? そう…? ははは」と、ごまかし笑いでその場をしのいで席にもどり、数学の授業が始まってるから、さっき言われた意味は何か?と英語の辞書をこっそり開いてみた。イグノランス…何と辞書には<無知・無学>とあった。(>\_<>)ガーン 級友はあの時俺をバカにして鼻で笑ったのかと合点し、憤りがだんだんと込み上げてきて爆発しそうになった。が、授業中ずっとそのことを考えていたら、まあ自分とあいつではそもそもレベルが違うんだから言われても仕ない…と諦めることができた。しかし、己の浅はかなプライドが邪魔をして、それから毎日何時間も机に向かってはみるもののその光景とあいつの自慢げな嫌味顔が浮かんできて全く頭に入らなくなってしまった。あれだけ好きになっていた数学は、結局期末テストでは最低の赤点を取り、追試と相成った。それ以来、数学は自分の不得意科目に舞い戻り、勉強する気さえ失ってしまった。そして数学だけでなく物理も科学も不得意となり、ついに全く勉強しない高校生に自ら変わってしまったのである。全く情けない話。今こうして思い返す度に、あの時何故もっと頑張らなかったのかと、出来ない理由を人のせいにして、己に負けた自分を恥じている…。

-(...)礼

### 人生訓

「何事もその時の自分の心次第、気持ちの持ち方ひとつで内容も結果も変わっていくものである」